

鹿島酒蔵めぐりバスツアー

酒蔵自慢のお酒と鹿島の恵みを楽しむ

酔いも手伝い会員同士の交流も深まった1日

3月23日に「鹿島酒蔵めぐりバスツアー」が開催され、会員・家族・スタッフなど32人が参加しました。当日の天気は快晴で気温も暖かく絶好のお出かけ日和となり、参加者はバス車内で会場の地図を確認しながら「どの酒蔵からまわろうか」と楽しい話声が聞こえてきました。



鹿島自慢のお酒を試飲する参加者

「鹿島酒蔵ツーリズム」は、5蔵が一斉に酒蔵開きをおこなう2日間限定の大人気イベントで、嬉野、肥前の祭りと同開催され今年も10万人の来場者が訪れました。心配していた大渋滞もなく予定より早く到着し、まずは昼食会場の「三都

屋」に向かいました。会場への移動手段であるシャトルバスは長蛇の列で大変混雑していたため、参加者は早めに食事を済ませ会場に向かいました。

一番人気は「鍋島」の福久千代酒造、そのほか矢野酒造、馬場酒造場、幸姫酒造、光武酒造場の5蔵を巡るスタンプラリーがおこなわれ、無料・有料試飲をしながら気に入った銘柄を購入したり、酒蔵スタッフと会話を楽しみながらお酒を味わい、楽しい時間を過ごしました。



各地から会員・家族32人が参加

参加者からは「春の好天の中楽しく過ごすことができました。五蔵をコンプリートすることができました。ありがとうございました」「鹿島酒蔵めぐりは初めてでしたので要領良く巡りきれませんでした。最後祐徳稲荷の奥の院まで行けたので満足です。近場でこのような企画があれば、また参加したいです」という感想が寄せられました。